

お客様各位

キヤノンITソリューションズ株式会社

**DEX Business Server  
Medical Gateway  
バージョン 2.01リビジョン01 変更内容について**

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は、当社製品に格別なるご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。  
さて、当社製品「DEX Business Server Medical Gateway」(Ver.1.01-01→Ver.2.01-01)  
において、下記のような改修を行いましたのでお知らせ致します。

敬具

**概要**

**[強化項目]**

以下の機能を強化しました。

**[システム全般]**

◎以下の OS に対応しました。

- ・ Windows Server 2003 x64 Editions (SP2 以上)
- ・ Windows Server 2003 R2 x64 Editions
- ・ Windows Server 2008 Standard
- ・ Windows Server 2008 Enterprise
- ・ Windows Server 2008 R2 Standard
- ・ Windows Server 2008 R2 Enterprise
- ・ Windows Server 2008 Standard x64 Edition
- ・ Windows Server 2008 Enterprise x64 Edition

※Windows Server 2008 の Windows Server Core、Hyper-V 機能での動作には対応していません。

◎以下の OS が動作対象から除かれました。

- ・ Windows 2000 Server (SP4 以上)

◎以下のデータベースに対応しました。

- ・ Oracle 10g
- ・ Oracle 11g
- ・ Microsoft SQL Server 2000
- ・ Microsoft SQL Server 2005
- ・ Microsoft SQL Server 2008

◎以下のブラウザに対応しました。

- ・ Internet Explorer 8

◎FDA(Food and Drug Administration)および EMEA(European Medicines Evaluation Agency)が採用する、次世代通信プロトコル「HTTP/AS2」に対応しました。

**[転送履歴管理機能関連]**

◎検索条件のステータスに「正常」を指定した場合の転送履歴検索結果に、ICSR、ACK のどちらかのステータスが抽出済みの履歴も含めるようにしました。

◎転送履歴詳細画面で抽出済みのステータスを確認できるようにしました。

◎転送履歴検索結果画面の印刷で、言語（日本語／英語）を選択できるようにしました。

## [改修項目]

以下の問題点を修正しました。

### [インストール関連]

- ・設定言語に「英語」を選択してインストールすると、スタートメニューに **Readme** が表示されない。

### [ファイル転送機能関連]

- ・「ピリオドのみ」、または「1024 バイト + ピリオド」の行を含むメールを受信できない。

### [転送履歴管理機能関連]

- ・転送履歴詳細画面で、**HTML** タグを含む項目が正しく表示されない。
- ・**MDN** 未送信の **ICSR** 受信業務について詳細表示すると、転送履歴詳細画面の受信 **MDN** 欄に **ICSR** が表示される。
- ・検索条件のステータスに「正常以外」を指定した場合の転送履歴検索結果に誤りがある。  
誤  
ステータスが「処理済み（正常）」以外の履歴を表示  
正  
ステータスが「処理済み（正常）」から遷移した「抽出済み」以外の履歴を表示
- ・転送履歴情報のデータベースへの保存による、フォルダー一覧からのファイルの削除が正しく行われない。  
誤  
ステータスが「処理済み（正常）」のファイルを削除  
正  
ステータスが「処理済み（正常）」から遷移した「抽出済み」のファイルを削除
- ・転送履歴情報のデータベースへの保存を行うと、**ICSR・ACK** ファイルが抽出済みであるにもかかわらず、転送履歴検索結果画面のステータス欄に、「正常」が黒字ではなく赤字で表示される。
- ・転送履歴検索結果画面が「**ACK** 業務日時」で正しくソートされない。
- ・転送履歴検索結果画面の更新時、シングルクォーテーションを含む項目があると、更新できずにエラーになる。
- ・転送履歴検索結果の印刷で、**PDF** に出力される転送時刻の値に誤りがある。  
誤  
**ICSR** 転送要求時刻  
正  
最後に転送処理（**MDN** を含む）が行われた時刻
- ・転送履歴検索結果を印刷すると、画面での表示順どおりに出力されない。
- ・検索条件のステータスに「指定なし」以外を指定した場合の転送履歴検索結果を印刷すると、検索条件欄にステータスが出力されない。
- ・転送履歴情報のデータベースへの保存で、「ステータスが「処理済み（正常）」かつ **MDN** 未受信」の **ICSR** 送信以降の **MDN** 受信情報が保存されない。
- ・転送履歴情報のデータベースへの保存で、**ACK** ファイルの以下のタグ情報が **251** バイト以上であると保存されない。  
「パーシングエラーメッセージ」タグ  
「報告に対するエラーメッセージ、または意見」タグ

#### [スケジュール管理機能関連]

- ・ シェル実行以外の非同期呼び出しのコマンドを指定したスケジュールを登録していると、「DEX Business Server Service」が停止できなくなることがある。

#### [運用管理機能関連]

- ・ 通信定義の変更アイコンをクリックし、通信定義の変更画面が表示されるまでに変更アイコンを再度クリックすると、「クライアント証明書」の設定が初期化されていることがある。
- ・ フォルダ操作のファイル追加画面で、パスにカンマを含むファイルを「ファイル名」に指定して登録しようとすると、「ファイル名を正しく設定してください」と表示され登録できない。

#### [保守機能関連]

- ・ ファイル転送ログ検索結果画面またはユーザアクセスログ検索結果画面の更新時、シングルクォーテーションを含む項目があると、更新できずにエラーになる。

#### [API 機能関連]

- ・ コマンドラインユーティリティの CATALOG の実行で、ファイルが登録されずエラーにもならないことがある。
- ・ 0バイトの受信データに対しコマンドラインユーティリティの UNCATALOG を追加書き (APPEND ON) で実行すると、既存データが消える。

#### [その他]

以下の仮想環境での動作を確認しています。

仮想化システム	ゲスト OS	32 ビット	64 ビット
VMware ESXi 4.0	Windows Server 2008 Standard Edition SP1	○	○
	Windows Server 2008 Enterprise Edition SP1	○	○
	Windows Server 2008 R2 Standard Edition	—	○
	Windows Server 2008 R2 Enterprise Edition	—	○
	Windows Server 2003 Standard Edition SP1	○	○
	Windows Server 2003 R2 Standard Edition SP2	—	○
	Windows Server 2003 R2 Enterprise Edition SP2	—	○

○：確認済み —：対象外

#### <前提条件>

仮想環境で利用を計画する場合、次の条件をふまえて検討してください。

- ・ 仮想化システム、ゲスト OS の保守については、お客様の責任でそれぞれのメーカー様、ベンダー様とご契約ください。
- ・ ゲスト OS は、ネットワークの接続も含め正常に動作する必要があります。
- ・ ゲスト OS のリソースは、ゲスト OS の必要分の他に弊社製品の H/W 要件を満たす十分なリソースを割り当ててください。
- ・ 仮想環境に起因する不具合は対応できかねます。

弊社で確認した仮想化システムとゲスト OS のバージョンと違うバージョンを組み合わせた場合の動作については弊社営業にご相談ください。

以 上